

# 10月 ことりグループだよ

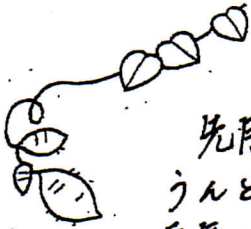
2016.10.1

月主題: バエツなぐ

月主題: ためして

月目標: いろいろなところへ出かけ、気づいた事を調べたり、考えたりし  
神様の恵みの深さを感じる

友達と遊ぶ中で、いろいろな方法に挑戦し、失敗を重ねながら試す  
生活の変化を楽しむ



先月は子ども達が楽しみにしていた「うんどうあそびの日」がありました。うんどうあそび前に、八瀬の魔女さんから、さくら・ばら・ゆりの子ども達に元気の出るラムネをもらい、ゆりさんは縄とびを頑張るとべるようにと、新しい魔法のブレスレットをもらいました。当日は、さくらさんにとっては、保護者の方と離れて参加する初めてのうんどうあそびで、テントから時々、お父さんお母さんどこにいるの”と気にしながらも、グループで楽しんできた「ちいさなちいさなおやまのぼうけん」の絵本の世界を表現しにあそびをお相手さんと楽しみ、頑張っていました。ばらさんは、昨年と違い、引っ張ってもらわずに自分で動いて、お友達やお相手さんとのあそびを楽しんでいました。ゆりさんにとっては園最後のうんどうあそびで、ワラスのあそびでは緊張しながらも最後までお友達とバエツをあわせて一生懸命やり取りしました。今回のうんどうあそびを通して、色々なことを感じ、楽しみ、そして成長できたことと、思います。

少しずつ涼くなり、過ごしやすさ季節へと変わってきました。色々と体を動かして気持ちいいと感じたり、出かけた先で季節の変化を感じながら、神様からの恵みに感謝して過ごしていきたいと思っています。

## 「ゆりさん 最後のうんどうあそびの日」

ゆりさんにとって、うんどうあそびは今回で最後となりました。ゆりさんとして思い残しがないように、練習の時から頑張り、グループのあそび、「みんなてぼうけん」では、さくらさん・ばらさんのお相手さんを引っ張ッながら、一緒に楽しみました。ワラスのあそびでは、なわとびで難しいことに挑戦しながら、また、お友達を応援し、お友達とバエツを合わせて取り組んでいきました。最後のリレーでは練習の時に、一番一位になることが多く、うんどうあそびの前日にも「アツタモ イチニ ナルン」とほめていました。うんどうあそびの当日も、暑さ中、お友達を応援し、自分が走る時には、精一杯走る姿がありました。負けてしまったことに涙が止まらない子ども達でしたが、そう感じる程、思いがあり、一生懸命に取り組んだことを感じました。子ども達一人ひとりのことに一生懸命取り組む大切さ、お友達とバエツを合わせていくことの大切さを感じてくれたことと、思います。

